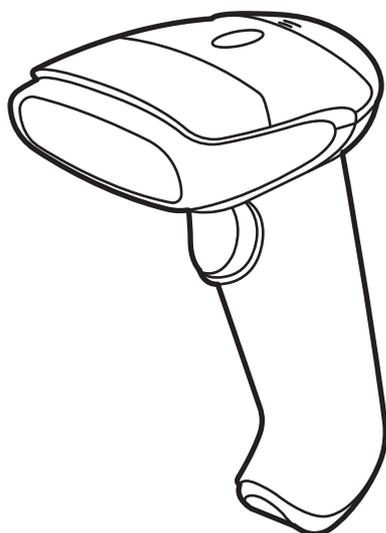


ワイヤレス2次元バーコードリーダー (クレードル付き) 設定コード一覧 **ver.1.0**



本製品は専用の設定コードを読み取ることで、様々な設定を変更できます。

オプションコードを読み取るときは、



読み取りたいコード以外を隠して読み取ってください。

別のコードを読み取って設定がうまくできない場合があります。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。

本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1. 設定コードをスキャンする手順…p.4

設定モードの開始/終了 …p.4

2. 基本機能設定コード…p.5

バージョン表示 …p.5

初期設定 …p.5

バッテリー残量表示 …p.5

読み取り時の周波数設定 …p.5

読み取り音の音量設定 …p.5

読み取り時の振動設定 …p.5

スリープモード …p.6

データフォーマット …p.7

3. インターフェース設定コード…p.8

読み取りモード …p.8

接続モード …p.9

2.4Gワイヤレス …p.9

BT HID …p.10

BT SPP …p.10

BT HID接続モード設定 …p.11

キーボード言語設定 …p.12~13

文字の大小変換 …p.14

GS文字変換…p.14

目次

4. データ形式設定コード…p.15

Prefix設定 …p.15

Suffix設定 …p.15

先頭/最後の文字を隠す …p.16

ターミネータの設定 …p.17

時計機能 …p.17

制御文字セットのエスケープ設定 …p.18

5. ASCIIコード設定コード…p.19

ASCIIコード_制御コード …p.19

ASCIIコード_数字 …p.23

ASCIIコード_大文字アルファベット…p.25

ASCIIコード_小文字アルファベット…p.29

ASCIIコード_記号 …p.33

6. パラメータ設定コード…p.38

各コードの設定については、p.38以降を参照し、コードをスキャンしてください。

1. 設定コードをスキャンする手順

設定モードの開始/終了

設定コードを利用する際には、コードを設定する毎に下記「開始/終了コード」を挟んでください。

設定モード開始



設定したいコード



設定モード終了



①最初に左のコードを読み込むことで本体の設定モードをオンにします。

②設定モードをオンした後、設定したいコードを以降のページから選択し、読み取ります。
※設定はまとめて行わないでください。
コード一つ一つに対し、設定モードの開始/終了コードを挟んでください。

③左のコードを読み込み、設定モードをオフにします。

2. 基本機能設定コード

バージョン表示

バージョンを表示します。



初期設定

初期化を行います。



バッテリー残量表示

バッテリー残量が表示されます。



読み取り音の周波数設定

2000Hz(初期設定)



2700Hz



読み取り音の音量設定

音量大(初期設定)



消音



音量中



音量小



読み取り時の振動設定

コード読み取り時に振動します。

バイブレーションOFF



バイブレーションON(初期設定)



2. 基本機能設定コードの続き

スリープモード

スリープモードに入るまで(自動で電源OFFになるまで)の時間を設定できます。

常にON(スリープしない)



%%SpecCode36

2分後OFF



%%SpecCode32

即時OFF(すぐスリープにする/電源OFF)



%%SpecCode38

5分後OFF(初期設定)



%%SpecCode33

30秒後OFF



%%SpecCode30

10分後OFF



%%SpecCode34

1分後OFF



%%SpecCode31

30分後OFF



%%SpecCode35

2. 基本機能設定コードの続き

データフォーマット

データの入力形式を設定します。

コードページモード(初期設定)

メモ帳、Excelを使用する場合はこちらのコードを読み取ります。



ユニコードモード

Wordを使用する場合はこちらのコードを読み取ります。



3. インターフェース設定コード

読み取りモード

通常モード(初期設定)

読み取ったデータを接続機器に転送します。



保管モード

読み取ったコードのデータをコードリーダーに保存します。(接続機器には転送されません)



保管データの総数を出力

保存されているコードのデータの数を出力します。

例)2個の場合→「Sum=2」



保管データを全て出力

コードリーダーに保存されているデータを全て出力します。



蓄積データの削除

コードリーダーに保存されている全てのデータを削除します。



3. インターフェース設定コードの続き

接続モード

4種の接続モードから選択します。

USB COM

付属のUSBケーブルでコードリーダーをパソコンに接続すると、自動的にUSB直接転送モードに切替わります。



2.4Gワイヤレス(初期設定)



BT HID



BT SPP



2.4Gワイヤレス

デフォルトでは、コードリーダーは2.4Gモードで動作し、付属のUSB dongleとすぐに接続できます。

USB dongleとの接続が切れた場合、または新しいUSB dongleとペアリングしたい場合は下記の手順をお試しください。

ペアリング設定

① 下記のコードをスキャンします。



2.4Gワイヤレスモードを設定すると、デフォルトで最後にペアリングされた機器への接続が優先されます。

② 下記コードをスキャンし、ペアリングモードにします。(青色LED1高速点滅)



③ 付属のUSB dongleを機器に接続します。

④ ビープ音が鳴り、青色LED2が点灯したら接続完了です。

3. インターフェース設定コード の続き

BT HID

ペアリング設定

- ① 下記のコードをスキャンします。



Bluetooth HIDモードを設定すると、デフォルトで最後にペアリングされた機器への接続が優先されます。

- ② 下記コードをスキャンし、ペアリングモードにします。(青色LED1と青色LED2が交互に点滅)



- ③ 接続する機器のBluetoothをONにし、「BarCode Bluetooth HID」を検索します。
- ④ 「BarCode Bluetooth HID」を選択し、ペアリング状態に入ります。
- ⑤ ビープ音が鳴り、青色LED2が点灯したら接続成功です。

BT SPP

ペアリング設定

- ① 下記のコードをスキャンします。



Bluetooth SPPモードを設定すると、自動的にSPPモードに入ります。次にデフォルトのブロードキャストモードに入ります。

SPPソフトウェアでBarCode Bluetooth SPP DEVICEをクリックしてペアリングできます。

- ② SPP透過伝送ソフトウェアで、「BarCode Bluetooth SPP」を検索します。
- ③ 「BarCode Bluetooth SPP」を選択し、ペアリング状態に入ります。
- ④ ビープ音が鳴り、青色LED2が点灯したら接続成功です。

3. インターフェース設定コードの続き

BT HID接続モード設定

ペアボタン有効(初期設定)

コードリーダーのスキャンボタンを8秒間長押しするとBluetooth HIDのペアリングモードになります。



ペアボタン無効



転送速度設定

コードを読み取った時に、一部文字が欠損してしまう場合に使用します。

■中速転送(初期設定)



■高速転送



■低速転送



■超低速転送



3. インターフェース設定コード の続き

キーボード言語設定

キーボードの言語を設定します。

アメリカ(初期設定)



ドイツ



フランス



スペイン



日本



イタリア



ベルギー



ポルトガル



イギリス



ドイツ語iOSキーボード



ブラジル系ポルトガル



ロシア



チェコ



イタリア 142



トルコQ



3. インターフェース設定コード の続き

トルコF



%%SpecCode50

スウェーデン/フィンランド



%%SpecCode51

メキシコ系スペイン



%%SpecCode52

デンマーク



%%SpecCode53

ノルウェー



%%SpecCode54

クロアチア/セルビア



%%SpecCode55

スイスドイツ



%%SpecCode56

スイスフランス



%%SpecCode57

オランダ



%%SpecCode58

ハンガリー



%%SpecCode59

ポーランド



%%SpecCode5A

カナダフランス



%%SpecCode5B

アルゼンチン(ラテンアメリカ)



%%SpecCode5C

スロバキア



%%SpecCode5D

タイ



%%SpecCode5E

国際キーボード



%%SpecCode46

3. インターフェース設定コード の続き

文字の大小変換

コード通りに出力(初期設定)



全て大文字に出力



全て小文字に出力



小文字を大文字、大文字を小文字に出力



このパラメータは標準キーボード入力モード及びキーボードエミュレーション入力制御文字モードでのみ有効です。

GS文字変換

GS変換をカスタムする

① 下記のコードをスキャンします。



② 以下の設定コードから、置換する文字に対応するコードを1文字ずつスキャンします。

4. ASCIIコード設定コード …p.19

GS変換を取り消す



4. データ形式設定コード

Prefix設定

接頭辞を設定をします。

- ① 下記のコード「接頭辞の設定」をスキャンします。



- ② 以下の設定コードから、隠したい桁数(01～16)に対応するバーコードをスキャンします。

4. ASCIIコード設定コード …p.19

- ③ 「設定モードの終了」コードをスキャンします。

4. ASCIIコード設定コード …p.19

Suffix設定

末尾キャラクタを設定します。

- ① 下記のコード「末尾キャラクタの設定」をスキャンします。



- ② 以下の設定コードから、隠したい桁数(01～16)に対応するバーコードをスキャンします。

4. ASCIIコード設定コード …p.19

- ③ 「設定モードの終了」コードをスキャンします。

4. ASCIIコード設定コード …p.19

4. データ形式設定コード の続き

先頭/最後の文字を隠す

最初の文字を隠す

① 下記のコードをスキャンします。



② P.19～の「ASCII設定コード」から、隠したい桁数(01～16)に対応するバーコードをスキャンします。

最後の文字を隠す

① 下記のコードをスキャンします。



4. ASCIIコード設定コード …p.19

もしくは下記の設定コードから隠したい文字数(1～4文字)のコードをスキャンします。

1文字隠す



2文字隠す



3文字隠す



4文字隠す



リセット方法

- ① 上記「最初の文字を隠す」または「最後の文字を隠す」の設定コードをスキャンします。
- ② P.4の「設定モード終了」の設定コードをスキャンします。

「設定モード終了」コード …p.4

※①を行わずに、直接「設定モード終了」の設定コードをスキャンして、リセットすることもできます。

4. データ形式設定コードの続き

ターミネータの設定

末尾キャラクタを設定します。

<CR>(0x0D) (初期設定)



<LF>(0x0A)



<CR><LF>(0x0D,0x0A)



<HT>(0x09)



無効



時計機能

設定することで読み取ったコードと一緒に現在の時刻を出力できます。

現在の時刻を表示する



バーコードの前に時間を追加



バーコードの後ろに時間を追加



時刻の出力をしない



4. データ形式設定コード の続き

制御文字セットのエスケープ設定

エスケープ文字セット0(初期設定)



エスケープ文字セット1



エスケープ文字セット2



エスケープ文字セット3



エスケープ文字セット4



5. ASCIIコード設定コード

ASCIIコード_制御コード

SOH (10進数:01)、(16進数:01)



STX (10進数:02)、(16進数:02)



ETX (10進数:03)、(16進数:03)



EOT (10進数:04)、(16進数:04)



ENQ (10進数:05)、(16進数:05)



ACK (10進数:06)、(16進数:06)



BEL (10進数:07)、(16進数:07)



BS (10進数:08)、(16進数:08)



5. ASCIIコード設定コード の続き

HT (10進数:09)、(16進数:09)



%%09



%%09

LF (10進数:10)、(16進数:0A)



%%0A



%%0A

VT (10進数:11)、(16進数:0B)



%%0B



%%0B

FF (10進数:12)、(16進数:0C)



%%0C



%%0C

CR (10進数:13)、(16進数:0D)



%%0D



%%0D

S0 (10進数:14)、(16進数:0E)



%%0E



%%0E

S1 (10進数:15)、(16進数:0F)



%%0F



%%0F

DLE (10進数:16)、(16進数:10)



%%10



%%10

4. ASCIIコード設定コード の続き

DC1 (10進数:17)、(16進数:11)



DC2 (10進数:18)、(16進数:12)



DC3 (10進数:19)、(16進数:13)



DC4 (10進数:20)、(16進数:14)



NAK (10進数:21)、(16進数:15)



SYN (10進数:22)、(16進数:16)



TB (10進数:23)、(16進数:17)



CAN (10進数:24)、(16進数:18)



5. ASCIIコード設定コード の続き

EM (10進数:25)、(16進数:19)



SUB (10進数:26)、(16進数:1A)



Esc (10進数:27)、(16進数:1B)



FS (10進数:28)、(16進数:1C)



GS (10進数:29)、(16進数:1D)



RS (10進数:30)、(16進数:1E)



US (10進数:31)、(16進数:1F)



SP (10進数:32)、(16進数:20)



5. ASCIIコード設定コード の続き

ASCIIコード_数字

0 (10進数:48)、(16進数:30)



1 (10進数:49)、(16進数:31)



2 (10進数:50)、(16進数:32)



3 (10進数:51)、(16進数:33)



4 (10進数:52)、(16進数:34)



5. ASCIIコード設定コード の続き

5 (10進数:53)、(16進数:35)



6 (10進数:54)、(16進数:36)



7 (10進数:55)、(16進数:37)



8 (10進数:56)、(16進数:38)



9 (10進数:57)、(16進数:39)



5. ASCIIコード設定コード の続き

ASCIIコード_大文字アルファベット

A (10進数:65)、(16進数:41)



B (10進数:66)、(16進数:42)



C (10進数:67)、(16進数:43)



D (10進数:68)、(16進数:44)



E (10進数:69)、(16進数:45)



F (10進数:70)、(16進数:46)



5. ASCIIコード設定コード の続き

G (10進数:71)、(16進数:47)



H (10進数:72)、(16進数:48)



I (10進数:73)、(16進数:49)



J (10進数:74)、(16進数:4A)



K (10進数:75)、(16進数:4B)



L (10進数:76)、(16進数:4C)



5. ASCIIコード設定コードの続き

M (10進数:77)、(16進数:4D)



N (10進数:78)、(16進数:4E)



O (10進数:79)、(16進数:4F)



P (10進数:80)、(16進数:50)



Q (10進数:81)、(16進数:51)



R (10進数:82)、(16進数:52)



S (10進数:83)、(16進数:53)



5. ASCIIコード設定コードの続き

T (10進数:84)、(16進数:54)



U (10進数:85)、(16進数:55)



V (10進数:86)、(16進数:56)



W (10進数:87)、(16進数:57)



X (10進数:88)、(16進数:58)



Y (10進数:89)、(16進数:59)



Z (10進数:90)、(16進数:5A)



5. ASCIIコード設定コードの続き

ASCIIコード_小文字アルファベット

a (10進数:97)、(16進数:61)



b (10進数:98)、(16進数:62)



c (10進数:99)、(16進数:63)



d (10進数:100)、(16進数:64)



e (10進数:101)、(16進数:65)



f (10進数:102)、(16進数:66)



5. ASCIIコード設定コードの続き

g (10進数:103)、(16進数:67)



h (10進数:104)、(16進数:68)



i (10進数:105)、(16進数:69)



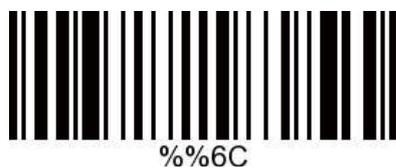
j (10進数:106)、(16進数:6A)



k (10進数:107)、(16進数:6B)



l (10進数:108)、(16進数:6C)



5. ASCIIコード設定コードの続き

m (10進数:109)、(16進数:6D)



%%6D



%%6D

n (10進数:110)、(16進数:6E)



%%6E



%%6E

o (10進数:111)、(16進数:6F)



%%6F



%%6F

p (10進数:112)、(16進数:70)

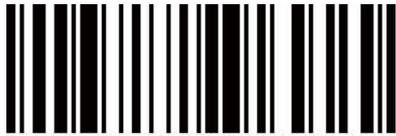


%%70



%%70

q (10進数:113)、(16進数:71)



%%71



%%71

r (10進数:114)、(16進数:72)



%%72



%%72

s (10進数:115)、(16進数:73)



%%73



%%73

5. ASCIIコード設定コード の続き

t (10進数:116)、(16進数:74)



u (10進数:117)、(16進数:75)



v (10進数:118)、(16進数:76)



w (10進数:119)、(16進数:77)



x (10進数:120)、(16進数:78)



y (10進数:121)、(16進数:79)



z (10進数:122)、(16進数:7A)



5. ASCIIコード設定コードの続き

ASCIIコード_記号

! (10進数:33)、(16進数:21)



” (10進数:34)、(16進数:22)



(10進数:35)、(16進数:23)



\$ (10進数:36)、(16進数:24)



% (10進数:37)、(16進数:25)



& (10進数:38)、(16進数:26)



' (10進数:39)、(16進数:27)



5. ASCIIコード設定コードの続き

((10進数:40)、(16進数:28)



) (10進数:41)、(16進数:29)



* (10進数:42)、(16進数:2A)



+ (10進数:43)、(16進数:2B)



, (10進数:44)、(16進数:2C)



- (10進数:45)、(16進数:2D)



. (10進数:46)、(16進数:2E)



5. ASCIIコード設定コードの続き

/ (10進数:47)、(16進数:2F)



: (10進数:58)、(16進数:3A)



; (10進数:59)、(16進数:3B)



< (10進数:60)、(16進数:3C)



= (10進数:61)、(16進数:3D)



> (10進数:62)、(16進数:3E)



? (10進数:63)、(16進数:3F)



5. ASCIIコード設定コードの続き

@ (10進数:64)、(16進数:40)



[(10進数:91)、(16進数:5B)



\ (10進数:92)、(16進数:5C)



] (10進数:93)、(16進数:5D)



^ (10進数:94)、(16進数:5E)



_ (10進数:95)、(16進数:5F)



' (10進数:96)、(16進数:60)



5. ASCIIコード設定コードの続き

{ (10進数:123)、(16進数:7B)



| (10進数:124)、(16進数:7C)



} (10進数:125)、(16進数:7D)



~ (10進数:126)、(16進数:7E)



DEL (10進数:127)、(16進数:7F)



Ç (10進数:199)、(16進数:C7)



ç (10進数:231)、(16進数:E7)



6. パラメータ設定コード

コードリーダーは読み取りを許可されているコードの種類が少ないほど、読み取り速度は早くなります。読み取り速度を向上させるために、使用しないタイプのコードはあらかじめ無効に設定できます。

グローバル設定

全てのコードを有効



GbYaXa

全てのコードを無効



GbYaHb

全ての一次元コードを有効



GbYaZa

全ての一次元コードを無効



GbYaJb

全ての二次元コードを有効



GbYaBb

全ての二次元コードを無効



GbYaLb

6. パラメータ設定コード の続き

UPC-A

有効(初期設定)



QaYaBb

無効



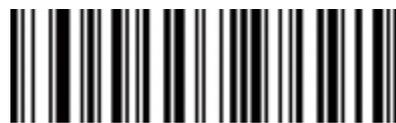
QaYaRa

チェック文字を送信する(初期設定)



QaTdCb

チェック文字を送信しない



QaTdSa

アドオン2桁表示



QalbCb

アドオン2桁非表示(初期設定)



QalbSa

アドオン5桁表示



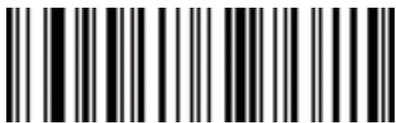
QalbBb

アドオン5桁非表示(初期設定)



QalbRa

必須の追加桁を有効



QalbYa

必須の追加桁を無効(初期設定)



QalbOa

バーコードとアドオンの間にスペース有(初期設定)



QalbXa

バーコードとアドオンの間にスペース無



QalbNa

6. パラメータ設定コードの続き

先頭の文字を表示(初期設定)



QaTdWa

先頭の文字を非表示



QaTdMa

UPC-AをEAN-13に変換を有効



QaTdVa

UPC-AをEAN-13に変換を無効(初期設定)



QaTdLa

UPC-E

UPC-E0 読み取り可(初期設定)

※UPC-Aの先頭の数字が“0”のもの



QaYaVa

UPC-E0を無効



QaYaLa

UPC-E1 読み取り可(初期設定)

※UPC-Aの先頭の数字が“1”のもの



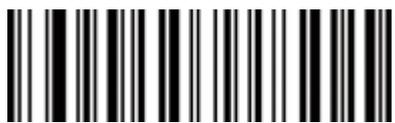
WaYaVa

UPC-E1を無効



WaYaLa

チェック文字を送信する(初期設定)



QaTdBb

チェック文字を送信しない



QaTdRa

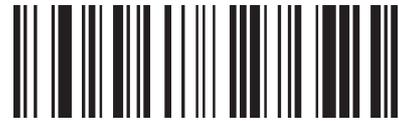
6. パラメータ設定コードの続き

アドオン2桁表示



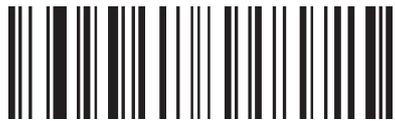
QalbCb

アドオン2桁非表示(初期設定)



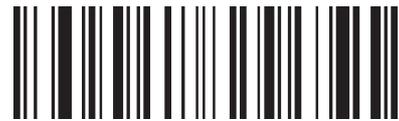
QalbSa

アドオン5桁表示



QalbBb

アドオン5桁非表示(初期設定)



QalbRa

必須の追加桁を有効



QalbYa

必須の追加桁を無効(初期設定)



QalbOa

バーコードとアドオンの間にスペース有(初期設定)



SaAeXa

バーコードとアドオンの間にスペース無



SaAeNa

先頭の文字を表示(初期設定)



QaTdYa

先頭の文字を非表示



QaTdOa

UPC-EをEAN-Aに変換を有効



QaTdAb

UPC-EをEAN-Aに変換を無効(初期設定)



QaTdQa

6. パラメータ設定コード の続き

EAN/JAN-8

有効(初期設定)



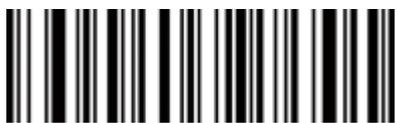
QaYaZa

無効



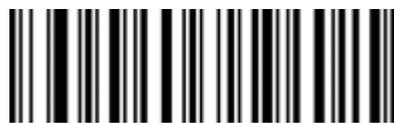
QaYaPa

チェック文字を送信する(初期設定)



QaXdVa

チェック文字を送信しない



QaXdLa

アドオン2桁表示



QalbCb

アドオン2桁非表示(初期設定)



QalbSa

アドオン5桁表示



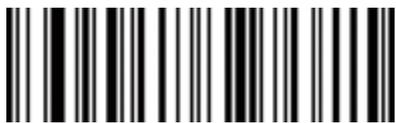
QalbBb

アドオン5桁非表示(初期設定)



QalbRa

必須の追加桁を有効



QalbYa

必須の追加桁を無効(初期設定)



QalbOa

バーコードとアドオンの間にスペース有(初期設定)



QalbXa

バーコードとアドオンの間にスペース無



QalbNa

6. パラメータ設定コードの続き

UPC-8をEAN-13に変換を有効



QaTdXa

UPC-8をEAN-13に変換を無効(初期設定)



QaTdNa

EAN/JAN-13

有効(初期設定)



QaYaWa

無効



QaYaMa

チェック文字を送信する(初期設定)



QaXdXa

チェック文字を送信しない



QaXdNa

アドオン2桁表示



QalbCb

アドオン2桁非表示(初期設定)



QalbSa

アドオン5桁表示



QalbBb

アドオン5桁非表示(初期設定)



QalbRa

必須の追加桁を有効



QalbYa

必須の追加桁を無効(初期設定)



QalbOa

6. パラメータ設定コード の続き

バーコードとアドオンの間にスペース有



QalbXa

バーコードとアドオンの間にスペース無 (初期設定)



QalbNa

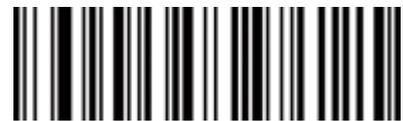
ISBN

有効



QaJbCb

無効(初期設定)



QaJbSa

チェック文字を送信する



QaJbAb

チェック文字を送信しない(初期設定)



QaJbQa

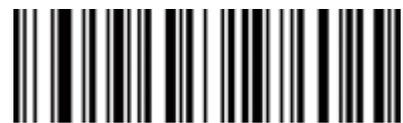
ISSN

有効



RaVcCb

無効(初期設定)



RaVcSa

チェック文字を送信する



RaVcAb

チェック文字を送信しない(初期設定)



RaVcQa

6. パラメータ設定コード の続き

Code 128

有効(初期設定)



QaXaYa

無効



QaXaOa

読み取りの長さを最大にする



XdlbLa



XdJbLa

GS1-128(UCC/EAN 128)

有効(初期設定)



RaYcVa

無効



RaYcLa

読み取りの長さを最小にする(初期設定)



XdKbLa

読み取りの長さを最大にする



XdLbLa

ISBT 128

有効



TaCeCb

無効(初期設定)



TaCeSa

6. パラメータ設定コード の続き

Code 39

有効(初期設定)



QaXaWa

無効



QaXaMa

チェック文字をチェックする(初期設定)



IbNePa

チェック文字を送信する



IbNeZa

チェック文字を送信しない



IbNeJb

スタート/ストップキャラクタを表示する



QaVdVa

スタート/ストップキャラクタを表示しない(初期設定)



QaVdLa

Code39 Full ASCII対応



QaYaCb

Code39 Full ASCII非対応(初期設定)



QaYaSa

読み取り可能な長さを最小にする(初期設定)



XdMbLa

読み取り可能な長さを最大にする



XdNbLa

6. パラメータ設定コードの続き

Code 32 Pharmaceutical (PARAF)

Code 32はコード32医薬品とも呼ばれ、イタリアの薬局で使用されているCode 39のバリエーションでありPARAFとも呼ばれます。

有効



QaYaAb

チェック文字を送信する(初期設定)



WaYaWa

文字の最初に「A」を追加する



QaVdXa

読み取り失敗を有効(初期設定)



QaZaCb

無効(初期設定)



QaYaQa

チェック文字を送信しない



WaYaMa

文字の最初に「A」を追加しない(初期設定)



QaVdNa

読み取り失敗を無効



QaZaSa

6. パラメータ設定コード の続き

Code 93

有効(初期設定)



QaXaXa

無効



QaXaNn

読み取りの長さを最小にする



XdEcLa

読み取りの長さを最大にする



XdFcLa

Code 11

有効



QaWaYa

無効(初期設定)



QaWaOa

チェック文字を1つ有効にする



SbOeXa

チェック文字を2つ有効にする(初期設定)



SbOeNa

6. パラメータ設定コード の続き

チェック文字を1つ無効にする



SbOeRb

チェック文字を2つ無効にする



SbOeHb

チェック文字を送信しない



SbOeBc

読み取りの長さを最小にする



XdObLa

読み取りの長さを最大にする



XdPbLa

Codabar(NW-7)

有効(初期設定)



QaXaZa

無効



QaXaPa

チェック文字をチェックしない(初期設定)



IbNeRa

チェック文字をチェックして送信する



IbNeBb

チェック文字をチェックして送信しない



IbNeLb

6. パラメータ設定コード の続き

スタート/ストップキャラクタを表示する



QaVdCb

スタート/ストップキャラクタを表示しない(初期設定)



QaVdSa

スタート/ストップキャラクタにA,B,C,Dを使用する(初期設定)



WaMbSa

スタートキャラクタにA,B,C,D、ストップキャラクタにT,N,* ,Eを使用する



WaMbCb

読み取りの長さを最小にする



XdGcLa

読み取りの長さを最大にする



XdHcLa

Interleaved 2 of 5

有効(初期設定)



QaXaAb

無効



QaXaQa

チェック文字をチェックしない(初期設定)



IbNeNa

6. パラメータ設定コード の続き

チェック文字をチェックして送信する



lbNeXa

チェック文字をチェックして送信しない



lbNeHb

読み取りの長さを最小にする



XdSbLa

読み取りの長さを最大にする



XdTbLa

Matrix 2 of 5

有効(初期設定)



QaWaAb

無効



QaWaQa

チェック文字をチェックしない(初期設定)



AbBbRa

チェック文字をチェックして送信する



AbBbBb

チェック文字をチェックして送信しない



AbBbLb

読み取りの長さを最小にする



XdYbLa

読み取りの長さを最大にする



XdZbLa

6. パラメータ設定コード の続き

Industrial 2 of 5

有効(初期設定)



QaXaVa

無効



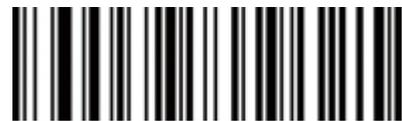
QaXaLa

読み取りの長さを最小にする



XdUbLa

読み取りの長さを最大にする



XdVbLa

Standard 2 of 5(IATA 2 of 5)

有効



QaWaZa

無効(初期設定)



QaWaPa

読み取りの長さを最小にする



XdWbLa

読み取りの長さを最大にする



XdXbLa

6. パラメータ設定コード の続き

MSI Plessey

有効



QaYaXa

チェック文字をチェックしない(初期設定)



SbOeQa

2つのモード10のチェック文字をチェックして送信しない



SbOeld

モード10のチェック文字をチェックして送信する



SbOeAb

2つのモード10のチェック文字をチェックして送信する



SbOeUb

読み取りの長さを最小にする



XdCcLa

無効(初期設定)



QaYaNa

モード10のチェック文字をチェックして送信しない



SbOeOc

モード10とモード11のチェック文字をチェックして送信しない



SbOeYc

モード10とモード11のチェック文字をチェックして送信する



SbOeKb

読み取りの長さを最大にする



XdDcLa

6. パラメータ設定コード の続き

QR Code

有効(初期設定)



QaCbXa

無効



QaCbNa

通常のコードのみ読み取り有効(初期設定)



QaCbOa

反転コードも読み取り有効



QaCbYa

QRコードの追加を有効



SaOcBb

QRコードの追加を無効(初期設定)



SaOcRa

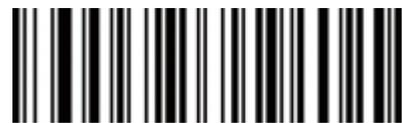
※QRコード追加機能は、リンク機能を使用して2～3個のQRコードの読み取りをサポートします。

コード認識文字数の最小値(下位バイト)



XdYdLa

コード認識文字数の最小値(上位バイト)



XdZdLa

コード認識文字数の最大値(下位バイト)



XdAeLa

コード認識文字数の最大値(上位バイト)



XdBeLa

※デフォルトのQRコードの認識文字数は1～7089の範囲です。

最大値と最小値をそれぞれ設定することで、設定した範囲の文字数のQRコードのみ読み取れるように設定できます。

6. パラメータ設定コード の続き

Micro QR Code

有効(初期設定)



QaCbAb

無効



QaCbQa

通常のコードのみ読み取り有効(初期設定)



QaCbRa

反転コードも読み取り有効



QaCbBb

Data Matrix

有効(初期設定)



QaBbYa

無効



QaBbOa

長方形タイプ読み取り有効



QaBbWa

長方形タイプ読み取り無効



QaBbMa

通常のコードのみ読み取り有効(初期設定)



QaBbNa

反転コードも読み取り有効



QaBbXa

6. パラメータ設定コード の続き

コード認識文字数の最小値(下位バイト)



XdUdLa

コード認識文字数の最小値(上位バイト)



XdVdLa

コード認識文字数の最大値(下位バイト)



XdWdLa

コード認識文字数の最大値(上位バイト)



XdXdLa

※デフォルトのData Matrixの認識文字数は1～3116の範囲です。

最大値と最小値をそれぞれ設定することで、設定した範囲の文字数のData Matrixのみ読み取れるように設定できます。

PDF 417

有効(初期設定)



QaWaVa

無効



QaWaLa

コード認識文字数の最小値(下位バイト)



XdGdLa

コード認識文字数の最小値(上位バイト)



XdHdLa

6. パラメータ設定コード の続き

コード認識文字数の最大値(下位バイト)



XdlLa

コード認識文字数の最大値(上位バイト)



XdJdLa

※デフォルトのPDF 417の認識文字数は1～2750の範囲です。

最大値と最小値をそれぞれ設定することで、設定した範囲の文字数のPDF 417のみ読み取れるように設定できます。

Micro PDF 417

有効



QaAbCb

無効(初期設定)



QaAbSa

コード認識文字数の最小値(下位バイト)



XdKdLa

コード認識文字数の最小値(上位バイト)



XdLdLa

コード認識文字数の最大値(下位バイト)



XdMdLa

コード認識文字数の最大値(上位バイト)



XdNdLa

※デフォルトのMicro PDF 417の認識文字数は1～366の範囲です。

最大値と最小値をそれぞれ設定することで、設定した範囲の文字数のMicro PDF 417のみ読み取れるように設定できます。

6. パラメータ設定コード の続き

MaxiCode

有効



QaCbZa

無効(初期設定)



QaCbPa

読み取り長さ設定(最小値)



XdSdLa

読み取り長さ設定(最大値)



XdTdLa

※デフォルトのMaxiCodeの読み取り長さは1～150です。

最大値と最小値をそれぞれ設定することで、設定した範囲のみ読み取れるように設定できます。

Aztec Code

有効



QaCbVa

無効(初期設定)



QaCbLa

通常のコードのみ読み取り有効(初期設定)



QaCbMa

反転コードも読み取り有効



QaCbWa

コード認識文字数の最小値(下位バイト)



XdOdLa

コード認識文字数の最小値(上位バイト)



XdPdLa

6. パラメータ設定コード の続き

コード認識文字数の最大値(下位バイト)



XdQdLa

コード認識文字数の最大値(上位バイト)



XdRdLa

※デフォルトのAztec Codeの認識文字数は1～3832の範囲です。

最大値と最小値をそれぞれ設定することで、設定した範囲の文字数のAztec Codeのみ読み取れるように設定できます。

Pharma Code(One-Track)

有効



UaNdAb

無効(初期設定)



UaNdQa

Codablock A Code

有効



SaldVa

無効



SaldLa

読み取り長さ設定(最小値)



XdAdLa

読み取り長さ設定(最大値)



XdBdLa

※デフォルトのCodablock A Codeの読み取り長さは1～255です。

最大値と最小値をそれぞれ設定することで、設定した範囲のみ読み取れるように設定できます。

6. パラメータ設定コード の続き

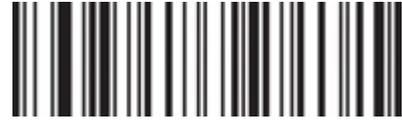
Codablock F Code

有効



SaldWa

無効(初期設定)



SaldMa

コード認識文字数の最小値(下位バイト)



XdCdLa

コード認識文字数の最小値(上位バイト)



XdDdLa

コード認識文字数の最大値(下位バイト)



XdEdLa

コード認識文字数の最大値(上位バイト)



XdFdLa

※デフォルトのCodablock F Codeの認識文字数は1～2048の範囲です。
最大値と最小値をそれぞれ設定することで、設定した範囲の文字数のCodablock F Codeのみ読み取れるように設定できます。

5. パラメータ設定コード の続き

GS1 DataBar 14 (RSS-14)

有効(初期設定)



QaAbYa

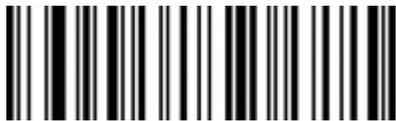
無効



QaAbOa

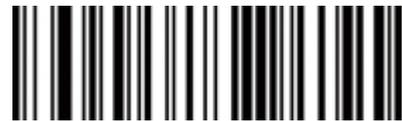
GS1 DataBar Limited(RSS-Limited)

有効(初期設定)



QaAbZa

無効



QaAbPa

GS1 DataBar Expanded (RSS-Expanded)

有効(初期設定)



QaAbAb

無効



QaAbQa

読み取り長さ設定(最小値)



XdlcLa

読み取り長さ設定(最大値)



XdJcLa

※デフォルトのGS1 DataBar Expandedの読み取り長さは4～74です。
最大値と最小値をそれぞれ設定することで、設定した範囲のみ読み取れるように設定
できます。

6. パラメータ設定コード の続き

GS1 Composite Code

有効



RaUcBb

無効(初期設定)



RaUcRa

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEKI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CF/AJ/RI